



なぜ空を飛ぶ

R4.1.26_Wednesday_【心を育む生徒指導通信 No9：通算 41 号】

作成者・教諭 花園修兵

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いたします。
心を育む生徒指導通信も通算 40 号を突破し、今回が 41 号となりました。これまで皆様からの温かいお言葉をいただきながらここまで続けてこれたと思っています。2022 年も赤き心で突っ走ります！

さて、今回のテーマは「なぜ空を飛ぶ」です。ご一読いただき、2022 年のスタートにあたり、自分の心に灯をともし、3 学期から新しい学年へと向かって高く高く飛び立ちましょう！！

皆さんは空を飛ぶと思ったことはありますか？ 私はあります。よく小さい子供が空を飛んでみたいと話している様子って目に浮かびますよね。そして、皆さんのよく知っているドラえものの主題歌にも「空を自由に飛びたいな～♪ ハイ、タケコプター♪ アン、アン、アンとっても・・・」・・・？家でその歌を歌うと、5 歳のチビに「今そんなじゃねえし」って言われました・・・(ー_ー)!! (ムカツ)今は違うみたいです(´艸`)・・・まあいいんですけど、空は誰もが飛ぶと思ったはずなんです。

では皆さん、「人類で初めて飛行した人間」は誰だか知っていますか？
そう、ライト兄弟です。今日はそんなライト兄弟の話から学んでいきましょう。



1903 年 12 月 17 日、ライト兄弟が世界初の有人動力飛行に成功しました。
この時初めてできた飛行機を「ライトフライヤー号」というそうです。この飛行機は現代になって復元され、再現飛行を試みたことがあるそうです。しかし、失敗に終わりました。実はライトフライヤー号は、並大抵の技術では決して操縦することのできない「飛ばせない飛行機」だったそうです。

だからといって、ライト兄弟の飛行記録が嘘だったわけではありません。

ではなぜ彼らはこの飛行機を操縦し、偉業を成し遂げることができたのか。この背景にはライト兄弟が「人類で初めて飛行した人間」であると同時に「人類で最も多く落下した人間」であったという事実があります。

ライト兄弟は飛行に成功する以前、何度も何度も操縦に失敗し、飛行機を落下させます。「人間が空を飛ぶ」なんて誰も思いもよらない時代です。「そんなことをして何になるんだ」「他にやることはないのか」その様子を見た周囲の人々はライト兄弟を馬鹿にします。それでも彼らは「飛べる」と心から信じることをやめませんでした。機体の改良を重ねながら、繰り返し何度も空へと飛び立ち続けました。その中で彼らは「飛ばせない飛行機＝ライトフライヤー号」をついに操縦してしまうだけの操縦技術を手に入れることになったのです。

周囲の批判にも負けず「自分なら飛べる」と確信し続けた力強い思い。それはライト兄弟のたゆまぬ努力を支え、常人では持ちえないほどの素晴らしい技術をもたらしました。彼らの熱い思いこそが世界を変えたんです。私たちはその恩恵を受けて、今では空を飛んで好きな人や好きな場所に行くことができるようになったんですね。

現代では車の自動運転が始まっています。これは私の勝手な未来予想ですが、道路という概念が無くなり、車が空を飛び、空路が整備されていくようになるかもしれません。ドラえものの 4 次元ポケットの世界が訪れるかもしれませんね。今回のライト兄弟からの学び（捉え方）はいろんな見方、考え方ができます。空を飛ぶたいという欲求から熱い思いが続き技術革新をもたらす。その技術革新が社会構造を変えていく。社会構造の中で生きる人間の考え方や価値観が変化していき世間がつくられる。歴史を学ぶことは出来事や人物と対話することが大切です。皆さんも考えてみてください。皆さんはライト兄弟とどんな対話をしますか？



穴高 ありがとうの輪 No.16

2A・H.M さんから 2B・H.O さんへ ありがとう。

部活動で様々なことをアドバイスしてもらった。

LINEでもらった自分のバッティングフォームの動画は

今でも参考にしている。最後の夏に向けて頑張ろう！ ありがとう！

